

明化小学校・明化幼稚園改築計画説明会 質疑概要

日 時 令和元年9月30日(月) 18時30分～19時30分

	質問	回答
1	仮校舎の耐震強度はどのくらいになるのか。 地震が起こった場合の耐久性が心配である。	仮校舎の耐震強度については、建築基準法に求められる耐震強度の1.25倍で計画しているため、一般の建物よりも25%強くなります。
2	仮校舎で火災が起きた場合の対策を教えてください。 火災報知器等の消防設備はあるのか。 また、火災が起きた場合の避難経路を教えてください。	仮校舎は耐火建築物であり、火に強い材料を採用しています。消防設備については、屋内消火栓や消火器等の消防設備を有しています。そのため、火事に対しては法律上問題がない状態となっています。避難経路について、仮校舎は右と左の階段2箇所を使用します。どちらの階段も1階から3階まで通じていて、階段は耐火構造の壁で囲われているため、火が来ないようにになっています。入口は普段は開いていますが、火が発生した場合には自動的に締まるようになっているため、普段は通行出来る、火事の際は火が入らない、という対策をとっています。